

令和7年2月定例記者会見

令和7年2月4日（火）午前11時00分～

<主な発表項目>

- ・2月2日に「砺波市民スポーツ大会冬季大会」が開催され、市内各地域から200名余りの選手が出場した。今後も「スノーフェスティバル」が2月11日に予定されている。
- ・本日、4日から6日頃にかけて、冬型の気圧配置の強まりによって警報級の大雪となるおそれがある。大雪の際は不要不急の外出は控えていただきたい。
市内の降雪状況や一斉除雪出動の情報提供を市ホームページやXなどで発信している。
気象情報や公共交通機関の運行状況などを確認いただき、大雪に備えていただきたい。
- ・県外の下水道管の破損が原因とみられる道路の陥没事故を受け、1月30日、上下水道課職員による下水道管の緊急点検を実施した。流域下水道への接続点5か所について土砂の流入状況を点検し、異常がないことを確認した。

○2025 となみチューリップフェア特別展示・イベント紹介 【資料1～2頁】

「2025 となみチューリップフェア」の特別展示及びイベントの内容が決まった。

テーマは「花と笑顔の咲く春 となみ」とし、来る4月22日から5月5日まで開催する。

大花壇のデザインについては、テーマの「花と笑顔の咲く春 となみ」を「チューリ君とリップちゃんの笑顔」と「砺波の春の風物詩である気球」で表現する。混植を本格的に実施し、会期末まで大花壇のデザインを見ることができるよう工夫する。

砺波市文化会館屋上のパノラマテラスに立山連峰、チューリップタワー、大花壇、円形花壇、水上花壇の5つの絶景が一度に楽しめる展望デッキを、新たに1基増設して計2基にする。より多くの来場者に圧巻の眺望をお楽しみいただきたい。

4月29日に砺波地区の小・中学生、高校生の団体による吹奏楽パレードとコンサートを開催する。富山商業高等学校や高岡商業高等学校の吹奏楽部もゲスト出演いただく。

また、昨年大変好評であった「京都橘高等学校吹奏楽部特別演奏会」を5月5日に実施する。国内外で高い評価を受けている全国トップレベルのマーチング演奏を是非、砺波市でお聞きいただきたい。

○チューリップで繋がる台湾との交流について 【資料3～4頁】

チューリップ球根のブランド力向上を目指して、台湾への球根輸出に取り組んでおり、2月11日～2月15日にかけて台湾へ出張する。

球根の輸出先である嘉義市文雅小学校を訪問し、交流を深めるほか、2025 士林官邸鬱金香展(チューリップ展)の開幕式への参加を予定している。

会場には、11品種23,000球の花が砺波エリアを彩る。砺波エリアには、本市が提供した日本風装飾も展示し、チューリップフェアのPRもあわせて行う。